



菅原汽船株式会社 SDGs宣言

当社は、「三方よしの精神で、価値ある海運業を創造し、関わりある全ての人々の物心両面の豊かさを追求します」という企業理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年4月6日

菅原汽船株式会社
代表取締役 菅原 勝利



重点項目(ターゲット2030)

安全・確実な海上輸送

常に「誠実に生きる」ことを意識し、感謝の念を忘れず、お預かりしたお客様の大切な荷物を安全・確実にお届けしてまいります。これからも、海運業者としての使命を果たしてまいります。

【主な取り組み】

オフショア船の購入及び傭船による洋上風力発電設置の支援



働きやすい職場づくり

全社員と定期的な面談を実施し、意見をこまめにくみ取ることで労働環境の改善に努めます。社員が安心・安全に働くことができ、自身の成長を実感できる職場づくりを目指してまいります。

【主な取り組み】

業務フォロー体制による有給休暇の取得推進
「いい会社」づくり宣言の社内外への発信、社内制度や施設の改善



環境に配慮した事業運営

外航船貸渡業において、脱硫装置の設置や低速運転への実施協力、バラスト処理装置の設置等の環境規制を遵守することにより、事業を通じて環境負荷低減に貢献します。

【主な取り組み】

ウェザーニューズ社と情報交換、海ゴミゼロ活動の実施、紙海図の使用停止、二酸化燃料の導入、低速運転の実施、脱硫装置の設置、バラスト処理装置の設置



信頼される企業

組織体制の構築や事業活動の正確かつ迅速な対外発信等を行うことでガバナンスの強化を図ります。今後も、ステークホルダーの皆さまや地域の皆さまから信頼される企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

HPやSNSで事業活動を発信、災害発生時の連絡体制や防災訓練の実施、ボランティア休暇制度の導入、対応方針やマニュアルの作成、寄付の実施、当社近隣の清掃活動実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。